

令和3年度

事業報告書

社会福祉法人 慈愛会

法人本部

令和3年度（2021年度） 社会福祉法人 慈愛会 事業報告書

◎ 入所定員（現員）、利用者（児）、職員の様況 （令和4年3月31日現在）

区分 施設名	定員	現員	利用者 延人員	利用人員数		職員数		
				入園者	退園者	常勤	非常勤	
清心慈愛園	32	25	10,496	8	8	27	6	
小規模児童養護施設 歩夢ホーム	6	6	2,053	1	0	4	3	
小規模児童養護施設 あおば ひより	12	10	4,365	0	2	10	3	
医療福祉センター聖ヨゼフ園	120	117	42,458	2	2	184	34	
相談支援センター聖ヨゼフ園			相談受付件数876件					
保育所等訪問支援事業所等聖ヨゼフ園			訪問回数5回					
清心乳児園 ※ 里親支援機関OHANA・ 母子支援機関Link職員・嘱託医含	20	17	6,188	9	7	42	12	
特別養護老人ホーム富の里	50	44	16,062	12	20	27	21	
富の里 短期入所サービスセンター	10	—	1,829	—	—	3	1	
富の里 デイサービスセンター 介護保険法に基づく第一号事業 (生きがいデイ教室等の里デイサービスセンター)	35	—	7,769	—	—	7	9	
グループホーム 富の里	18	18	6,031	5	5	13	4	
生活支援ハウス 富の里	10	8	2,994	0	1	1	1	
糸島市前原西地域包括支援センター			相談受付件数5,805件 訪問件数1,135件				9	1
富の里 ケアプランセンター			介護給付1,271件 予防給付199件				5	0
富の里ヘルパーステーション			訪問回数5,405回				2	6
篠原の里	50	47	16,705	6	8	10	7	
しのはらの里デイサービスセンター	30	—	4,841	—	—	6	5	
デイサービス源藤の里こころ	30	—	4,794	—	—	7	3	
小規模多機能ホーム源藤の里こころ	25	15	4,908	—	—	8	2	
合計	448	307	131,493	43	53	365	118	

2 理事会・評議員会・監事監査等の招集及び開催

R3.6.3	監事監査（招集通知発出日：R3年5月1日） 【集合会議】
6.11	令和3年度 第1回理事会（招集通知発出日：R3年5月31日） 【Zoom会議】 <決議事項> 第1号議案 令和2年度慈愛会事業報告（案）について 第2号議案 令和2年度収支決算（案）について 「令和2年度会計監査報告及び監事監査報告」 第3号議案 定時評議員会の招集及び議題等について 第4号議案 諸規程等の一部改正について 第5号議案 任期満了に伴う評議員選任・解任委員の選任について 第6号議案 任期満了に伴う評議員候補者の推薦について

	<p>第7号議案 聖ヨゼフ園施設長の選任（交代）について 第8号議案 任期満了に伴う理事・監事候補者の推薦について 第9号議案 令和3年度会計監査人の再任及び報酬等の額について 第10号議案 令和3年度資金運用計画について <報告事項> 報告事項1 令和2年度指定居宅サービス事業者等に対する指導監査の結果について 報告事項2 令和2年度理事長及び常務理事の職務の執行状況（R3年3月～令和3年5月） 報告事項3 満期保有目的の債権の運用状況について 報告事項4 令和2年度社会福祉充実残額の算定結果（見込み）について</p>
6.29	<p>定時評議員会（招集通知発出日：R3年6月11日） 【WEB会議】 <決議事項> 第1号議案 令和2年度収支決算（案）について 「令和2年度会計監査報告及び監事監査報告」 第2号議案 任期満了に伴う役員（理事・監事）の選任について <報告事項> 報告事項1 令和2年度慈愛会事業報告（案）について 報告事項2 聖ヨゼフ園施設長辞職に伴う施設長選任の結果について 報告事項3 令和2年度指定居宅サービス事業者等に対する指導監査の結果について 報告事項4 令和3年度会計監査人の再任について 報告事項5 令和2年度社会福祉充実残額の算定結果について</p>
6.29	<p>令和3年度 第2回理事会（招集通知発出日：R3年6月16日） 【Zoom会議】 <報告事項> 第1号報告 任期満了に伴う理事・監事選任の結果について <決議事項> 第1号議案 理事長の選定について 第2号議案 常務理事（業務執行理事）の選定について</p>
10.29	<p>令和3年度 第3回理事会（招集通知発出日：R3年10月4日） 【WEB会議】 <決議事項> 第1号議案 聖ヨゼフ園本館キュービクル更新工事について 第2号議案 令和3年度聖ヨゼフ園第1次収支補正予算（案）について 第3号議案 令和3年度第1回臨時評議員会の招集及び議題等について 第4号議案 任期満了に伴う第三者委員の選任について <報告事項> 第1号報告 理事長及び常務理事の職務の執行状況（令和3年6月～令和3年10月）</p>
11.19	<p>令和3年度 第1回臨時評議員会（招集通知発出日：R3年11月9日） 【WEB会議】 <決議事項> 第1号議案 聖ヨゼフ園本館キュービクル更新工事について 第2号議案 令和3年度聖ヨゼフ園第1次収支補正予算（案）について</p>
R4.3.15	<p>令和3年度 第4回理事会（招集通知発出日：R4年3月1日） 【WEB会議】 <決議事項> 第1号議案 令和3年度収支補正予算（案）について 第2号議案 令和4年度事業計画（案）について 第3号議案 令和4年度収支予算（案）について</p>

	<p>第4号議案 令和3年度第2回臨時評議員会の招集（案）について</p> <p>第5号議案 働き方改革等に伴う就業規則及び諸規程の一部改正（案）について</p> <p>第6号議案 社会福祉法人役員等賠償責任保険契約の更新について</p> <p><報告事項></p> <p>報告事項1 養護老人ホーム篠原の里給食業務委託について</p> <p>報告事項2 租税特別措置法第40条の規定による承認申請に対する承認について</p> <p>報告事項3 理事長及び常務理事の職務の執行状況 (R3年10月～R4年2月)</p> <p>報告事項4 社会福祉法人指導監査の報告について</p> <p>報告事項5 満期保有目的の債券の運用状況について</p>
3.23	<p>令和3年度 第2回臨時評議員会（招集通知発出日：R4年3月15日） 【WEB会議】</p> <p><決議事項></p> <p>第1号議案 令和3年度収支補正予算（案）について</p> <p>第2号議案 令和4年度事業計画（案）について</p> <p>第3号議案 令和4年度収支予算（案）について</p> <p><報告事項></p> <p>第1号報告 租税特別措置法第40条の規定による承認申請に対する承認について</p> <p>第2号報告 社会福祉法人役員等賠償責任保険契約（更新）の報告について</p>

3 定款等に関する事項（登記・認可・変更等）

R3.4.13	定款変更届出（福岡県知事） 変更内容：基本財産の増加
6.30	資産総額の変更登記 令和3年3月31日変更 資産の総額 3,666,604,604円
7.8	理事長の変更（平田牧男）

4. 会計監査人の業務執行状況

R3.4.1	残高確認状発送手続・実査 【集合会議】
R3.5.20～21	期末監査（期末実証手続） 【集合会議】
R3.5.21	監事意見監査 【集合会議】
R3.6.11	第1回理事会（令和2年度会計監査報告） 【集合会議】
R3.12.16～17	期中監査（内部統制の検証・期中取引の実施手続） 【集合会議】

5 事業運営の透明性に関する事項

(1) 社会福祉法人の現況報告書等の届出・公表等（情報公開）

R3.7	<p>所轄庁への届出</p> <p>社会福祉法第59条及び社会福祉法施行規則第9条等の規定に基づき、社会福祉法人の現況報告書等については、「社会福祉法人の財務諸表等電子開示システムの財務諸表等の入力</p>
------	---

	シート」及び電子ファイル（附属明細書等）を北筑後保健福祉環境事務所へ届出（送信）
R3.7	全国社会福祉法人経営者協議会「法人情報公開ホームページ」の更新 更新内容（現況報告書、財務情報、法人監事監査、所轄庁による法人指導監査、公認会計士等による外部監査、事業計画・報告書等）
R3.7	慈愛会のホームページで公表 定款、現況報告書、財産目録、貸借対照表、事業活動計算書、資金収支計算書、事業報告書、事業計画書、監事監査報告書、外部監査報告書、社会福祉施設指導監査結果、役員等報酬規程、役員等名簿
R3.5.27	消費税及び地方消費税の確定申告 久留米税務署へ提出（5.27）
R3.7.2	公益法人等の損益計算書等の提出 久留米税務署へ提出（5.7.2）
R3.7.15	一般監査周期の延長及び指導監査事項の省略の報告 福岡県知事へ報告（7.15）
R4.7.28	不動産非課税届出書の提出 久留米税務署長へ提出（7.28）

6 意見要望等（苦情解決等）による第三者委員会の開催

R3.8.23	<p>第35回 意見要望等受付結果報告（期間：R3.1.1～R3.6.30） 【WEB会議】</p> <p>1. 第三者委員 下川 雅文（障がい者支援施設「ウェルフェアマリア」施設長） 西原 尚之（一般社団法人 ファミリーワーク相談室ニシハラ 代表）</p> <p>2. 法人職員 法人理事長 平田 牧男（清心慈愛園 統括園長） 法人常務理事 平田 直之（富の里デイサービスセンター管理者） 法人事務局長 平田 良一（聖ヨゼフ園 副園長） 法人事務局次長 中村広一郎</p> <p>3. 意見要望等解決責任者 （1）平田 哲男（清心慈愛園 園長） （2）時村 俊幸（聖ヨゼフ園 園長） （3）平田ルリ子（清心乳児園 園長） （4）平田 正直（富の里 園長） （5）田中 英樹（篠原の里 園長）</p> <p>4. 意見・要望等の受付書担当者等（受付書説明者） （1）牛島 勲（清心慈愛園 部長） （2）永松 東（聖ヨゼフ園 生活支援部長） （3）平田美津子（清心乳児園 副園長） （4）宮崎末由樹（清心乳児園 主任） （5）松下 耕三（富の里 部長）</p> <p>5. 受付件数7件 清心慈愛園2件、聖ヨゼフ園1件、清心乳児園3件、富の里1件</p>
R4.2.28	<p>第346回 意見要望等受付結果報告（期間：R3.7.1～R3年12.31） 【WEB会議】</p> <p>1. 第三者委員 （1）下川 雅文（監事・障害者支援施設「ウェルフェアマリア」施設長） 西原 尚之（一般社団法人 ファミリーワーク相談室ニシハラ 代表）</p> <p>2. 法人職員</p>

	<p>(1) 法人理事長 平田 牧男 (清心慈愛園 統括園長)</p> <p>(2) 法人常務理事 平田 直之 (富の里短期入所サービスセンター・生活支援ハウス 管理者)</p> <p>(3) 法人事務局長 平田 良一 (聖ヨゼフ園 副園長)</p> <p>(4) 法人事務局次長 中村広一郎 (法人事務局次長)</p> <p>3. 意見要望等解決責任者</p> <p>(1) 平田 哲男 (清心慈愛園 園長) (2) 山本 正士 (聖ヨゼフ園 園長)</p> <p>(3) 平田ルリ子 (清心乳児園 園長) (4) 平田 正直 (富の里 園長)</p> <p>(5) 田中 英樹 (篠原の里 園長)</p> <p>4. 意見・要望等の受付書担当者等 (受付書説明者)</p> <p>(1) 牛島 勲 (清心慈愛園 主任) (2) 原田加代子 (聖ヨゼフ園 看護部長)</p> <p>5. 受付件数 4件 清心慈愛園3件、聖ヨゼフ園1件</p>
--	--

7 園長会・運営委員会・各部会事業報告

(1) 園長会

ア 令和3年4月26日(月) (第230回) 【Zoom会議】

- (ア) 職員採用試験について
- (イ) 人事考課制度について (資格手当等)
- (ウ) 働き方改革について
- (エ) 源藤の里こころの運営 (支援) について
- (オ) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (カ) 報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 令和3年度慈愛会組織について
 - ③ 法人新任職員事前研修 (参加者への支給日当額) について

イ 令和3年5月27日(木) (第231回) 【Zoom会議】

- (ア) 虐待通報 (大刀洗町) の取り扱いについて
- (イ) 職員採用試験について
- (ウ) 人事考課制度について
- (エ) 働き方改革について
- (オ) 源藤の里こころの運営 (支援) について
- (カ) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (キ) 法人事業 (法人全体研修会等) の実施について
- (ク) 報告事項
 - ① 障害者雇用納付金について
 - ② 有価証券の状況について
 - ③ 慈愛会組織 (感染症対策委員会) について
 - ④ 第1回理事会について

ウ 令和3年6月22日(火) (第232回) 【Zoom会議】

- (ア) 職員採用試験について
- (イ) 人事考課制度について
- (ウ) 働き方改革について
- (エ) 源藤の里こころの運営 (支援) について
- (オ) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (カ) 報告事項
 - ① 法人全体会
 - ② 虐待通報 (大刀洗町) の取り扱いについて (報告)

- ③ 有価証券の状況について
 - ④ 全社協との職員交流研修（職員の相互出向）について
- エ 令和3年7月27日（火）（第233回） 【Zoom会議】
- （ア）職員採用試験について
 - （イ）人事考課制度（総合考課結果等）について
 - （ウ）働き方改革について
 - （エ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （オ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （カ）第三者委員会提出資料（意見要望等受付書）について
 - （キ）オンライン研修に関する勤務の取り扱い
 - （ク）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （ケ）報告事項
 - ① 慈愛会組織（専門部会 主管園長交替）について
 - ② 障害者雇用状況報告について
 - ③ 有価証券の状況について
- オ 令和3年8月23日（月）（第234回） 【Zoom会議】
- （ア）職員採用試験について
 - （イ）人事考課研修について
 - （ウ）働き方改革について
 - （エ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （オ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （カ）オンライン研修に関する勤務の取り扱い
 - （キ）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （ク）報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 8月11日からの大雨に伴う災害見舞金について（県経営協）
- カ 令和3年9月28日（月）（第235回） 【Zoom会議】
- （ア）職員採用試験について
 - （イ）働き方改革について
 - （ウ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （エ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （オ）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （カ）報告事項
 - ① DWAT（災害派遣福祉チーム）への各施設参加状況について
 - ② ハラスメント研修について
 - ③ メール誤送信防止指針について
 - ④ 有価証券の状況について
 - ⑤ ふくし未来塾（第1期）について
- キ 令和3年10月19日（火）（第236回） 【Zoom会議】
- （ア）職員採用試験について
 - （イ）働き方改革について
 - （ウ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （エ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （オ）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （カ）職員の懲戒処分について
 - （キ）報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 全社協国際社会福祉基金「国際交流・支援活動会員」の登録継続

- ③ 正規雇用労働者の中途採用比率の公表の義務化
 - ④ インフルエンザワクチン接種（議題に無かった事項）
- ク 令和3年11月26日（金）（第237回） 【Zoom会議】
- （ア）人事考課制度について
 - （イ）職員採用試験について
 - （ウ）働き方改革について
 - （エ）寄付依頼（久留米大学医学部皮膚科学教室）について
 - （オ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （カ）治療と仕事の両立支援（福利厚生）について
 - （キ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （ク）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （ケ）報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 法人ホームページについて
 - ③ 「オープンエリア」ふくおかについて
- ケ 令和3年12月21日（火）（第238回） 【Zoom会議】
- （ア）人事考課制度について
 - （イ）人材確保対策について
 - （ウ）働き方改革について
 - （エ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （オ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （カ）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （キ）報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 令和4年度法人新任職員事前研修について（日程等）
 - ③ 第三者委員会 日程調整
- コ 令和4年1月25日（火）（第239回） 【Zoom会議】
- （ア）事考課制度について
 - （イ）処遇改善対応について
 - （ウ）人材確保対策について
 - （エ）働き方改革について
 - （オ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （カ）経営方針について
 - （キ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （ク）全社協への出向研修生について（継続協議）
 - （ケ）報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 令和4年度法人新任職員事前研修について（参加者・実施方法）
 - ③ 第三者委員会（意見要望等受付書）について
- サ 令和4年2月28日（月）（第240回） 【Zoom会議】
- （ア）人事管理制度について
 - （イ）人材確保対策について
 - （ウ）処遇改善補助金について
 - （エ）働き方改革について
 - （オ）源藤の里こころの運営（支援）について
 - （カ）経営方針（2022年度（令和4年度））について
 - （キ）新型コロナウイルス感染症への対応について
 - （ク）全社協への出向研修生について（継続協議）

(ケ) 報告事項

- ① 有価証券の状況について
- ② 令和4年度法人新任職員事前研修について（参加者・実施方法）
- ③ 法人全体会について

シ 令和4年3月25日（金）（第241回） 【Zoom会議】

- (ア) 人材確保対策について
- (イ) 処遇改善補助金について
- (ウ) 働き方改革について
- (エ) 源藤の里こころの運営（支援）について
- (オ) 令和4年度慈愛会組織について
- (カ) 新型コロナウイルス感染症への対応について
- (キ) 報告事項
 - ① 有価証券の状況について
 - ② 一般事業主行動計画（次世代育成）について
 - ③ 人事考課研修会について

(2) 法人運営委員会（R3年度事業報告）

ア 会議開催（12回）

第1回	4月12日	第2回	5月10日	第3回	6月14日	第4回	7月5日
第5回	8月16日	第6回	9月13日	第7回	10月11日	第8回	11月8日
第9回	12月13日	第10回	1月17日	第11回	2月14日	第12回	3月8日

イ 法人理念の周知と実践

(ア) キャリアデザインハンドブックの研修等への活用

(イ) 公益的な取り組みの遂行と取りまとめ

社会福祉制度改革へ対応について

法人運営委員会の冒頭に常務理事および委員より、国・県・市町村からの情報を提供し、意見交換を行った。

これからの社会福祉法人の在り方、我が国の福祉政策について、また介護福祉人材の確保など情報共有した。

ウ 法人将来構想の展望

(ア) 「糸島宮崎地区」「大刀洗地区」の各地区で1回/月将来構想委員会を開催し、社会福祉制度改革及び我が事丸ごと地域共生社会の実現を踏まえ法人運営委員会にて進捗状況等の情報共有に努めた。

i 糸島・宮崎地区の主な検討

- ・ライフレスキュー事業の展開
 - ・自立支援に向けたリハ職との連携のあり方の検討
 - ・地域包括ケアシステム推進に関わる連携やネットワークの構築検討
- ※新型コロナウイルス感染症の流行等にて十分に議論できる状況ではなかった。

ii 「大刀洗地区」

- ・慈愛園・乳児園新設計画・地域支援事業の推進
- ・大刀洗町との意見交換会（新型コロナウイルス感染症にて当面見合わせ）
- ・年末のおせち料理の配食
- ・買い物移動支援（毎週金曜日鳥飼公民館⇄農協・Aコープ）

※新型コロナウイルス感染症の流行等にて十分に議論できる状況ではなかった。

(イ) 新慈愛会ビジョンの策定

エ 情報の保護、情報の開示と共有化

(ア) 財務諸表等の開示

(イ) 情報の共有化の推進（全施設）：委員会での情報共有と法人共有フォルダの活用

(ウ) 各施設個人情報保護推進委員会の報告

オ 慈愛会経営組織の充実

- (ア) 人事考課制度の継続
- (イ) 働き方改革への対応
 - i 就業規則の改訂
 - ii 再雇用者における同一労働。同一賃金への対応
- (ウ) 研修体系構築について（法人研修部会と協力）

4月	考課者研修・新任職員人事考課研修
6月	初任者研修
8月	中堅職員ステップアップ研修
9月	リーダー研修：中止 人事考課研修：Zoomにて実施
11月	新任職員中間フォローアップ研修・ハラスメント研修
11月	法人全体研修会：中止
1月	新任職員サポーター研修：令和4年4月へ
2月	新任職員フォローアップ研修：令和4年5月へ
3月	新任職員（事前）研修

カ 安全管理体制の強化

- (ア) 感染対策
 - i 新型コロナウイルス感染症の状況報告および、BCP、各施設からの課題と対応の報告、法人内施設からの発症があり、相互の連絡体制や事業継続計画などを見直した。
 - ii インフルエンザやノロウイルスなど感染状況について各施設が定期的に報告し、情報の共有を継続した。
 - iii 小学校等休業における補助金について確認
- (イ) 風水害対策
 - i 各施設における災害対策および職員の行動指針について、リスクマネジメント部会を中心に確認、法人内施設で共有し、アップデートした。
- (ウ) 安全管理体制の強化
 - i 医療福祉センター聖ヨゼフ園における発熱外来の新設、入館における感染対策など感染対策を強化
 - ii 防犯・安全管理体制の強化を実施。

キ 人材確保

- (ア) 総合職について
- (イ) 外国人労働者雇用について
- (ウ) 法人に採用専門の担当をおくための求人活動
- (エ) その他
 - ・県養協の人材に関するアンケートの報告

(3) 法人全体会（H9.9.1 設置）

ア 令和3年7月5日

- (ア) 理事長挨拶
- (イ) 法人組織及び委員紹介（異動者）
- (ウ) 2020年度 事業報告の概要 説明
 - ① 各施設の取り組み（各施設代表者）
- (エ) 「新ビジョン（慈愛会ビジョン2025）」
- (オ) 個人情報の取り扱いについて（報告・説明）

イ 令和4年3月8日

- (ア) 理事長挨拶 ※ 全社協研修生 現場研修等のお礼
- (イ) 法人組織及び委員紹介（異動者）
- (ウ) 「新ビジョン（慈愛会ビジョン2025）」 「2022年度経営方針（めざす方向）」説明

(工) 2022年度 事業計画の概要 説明

① 各施設の取り組み (各施設代表者)

(4) 法人全体研修部会 報告

ア 令和3年度の方向性

(ア) コロナ禍における法人研修体系構築の推進と専門部会の連携

(イ) 施設内外研修の充実と連携

(ウ) コロナ禍における研修成果物の活用

イ 具体的方策と具体的取組

(ア) コロナ禍における法人研修体系構築の推進と専門部会との連携

① キャリアパスステージ別「法人研修」の推進と企画内容の充実を図る

i 人材育成としての意識の醸成と目的の明確化

ii 法人研修体系プロジェクトチームと法人研修部会の連携

iii 法人全体研修会の充実

② 専門部会 (栄養士部会、接遇向上委員会、感染症予防委員会) との連携を図る

i 各専門部会との連携推進

ii 栄養士部会研修会と活動の充実

(イ) 施設内外研修の充実と連携

① 各施設での研修充実に向け事業計画での研修企画との共有を図る

i 各施設内外の研修の充実

ii 各施設の研修支援、ノウハウの共有

(ウ) コロナ禍における研修成果物の活用

① コロナ禍においても研修内容の充実を図り、成果物を活用していく

i ズームを活用した研修の実施と問題点の改善

ii ズーム研修での成果物の積極的活用

iii ズーム研修のメリットも考慮し、コロナ禍終息後も一部ズーム研修を残す

ウ 法人研修の実施状況

(1) 令和3年度 新任職員事前研修会	令和3年3月20日~21日 オンライン研修 (各会場) (自宅)
(2) 考課者研修・新任職員人事考課研修	令和3年4月5~6日 9月14~15日 聖ヨゼフ園・糸島・宮崎地区 オンラインにて実施
(3) 法人初任者研修①	令和3年6月24~25日 オンライン研修 (各会場)
(4) 法人全体会	令和3年7月5日 オンラインにて実施
(5) 法人中堅職員ステップアップ研修	令和3年8月18~19日 オンライン研修 (各会場)
(6) 法人リーダー研修	コロナ禍により中止
(7) 新任職員中間フォローアップ研修	令和3年11月8日 オンライン研修 (各会場)
(8) 法人全体研修会	コロナ禍により中止
(9) 新任職員サポーター研修	令和4年4月29日 オンライン研修 (各会場)
(10) 新任職員フォローアップ研修会	令和4年5月21日予定 オンライン研修 (各会場)
(11) 令和4年度 新任職員事前研修会	令和4年3月19~20日 オンライン研修 (各会場)

エ 法人研修の実施と各施設の研修状況の共有等

(ア) 昨年度に引き続き、コロナ禍の影響にて、オンライン研修が中心となった。昨年度からのノウハウを生かしオンラインでの研修についても、充実・発展して実施することができている。その為、計画のほとんどの研修を実施できた事はひとつの成果としてあげられる。研修中については、継続してコロナ感染症予防対策をとり、参加者の感染予防・会場の換気・十分な距離をとった会場の設定をおこなっている。また、各施設の設備の向上及び職員のzoomの操作技術の向上にも成果もでており、研修内容についても様々な工夫をおこなう事ができている。

(イ) 法人研修部会では、今年度も各施設の職員研修の現状報告・ノウハウの共有を継続。法人間で各施設特有の研修内容や研修実施の仕組みのノウハウを共有する事により、全体的な職員研修の向上

に繋がるように努めた。

新任研修の内容についても、講師陣とのやり取りを密に行い、内容の共有・年間を通した繋がり
の検討・今後の法人研修のあり方の共有を行う事ができた。新任研修とサポーター研修の連動も継
続して実施した。

また、昨年度からの課題である研修目的の再整理にむけ通年の流れの見える化・意見の集約化を
おこなった。

- (ウ) オンライン研修については問題点・課題については随時改善ができ、昨年度の成果物である動画
をつかった施設見学についても継続して実施を行った。また、これまでのオンライン技術を成果物
として取りまとめる事ができた。

オ 今後の課題

社会一般の研修でもオンライン研修が主流になってきている現在、今までは遠方で受講できな
かった研修などが、手軽に受講できるような時代になってきている。集合研修に比べ臨場感や参加者
の集中度にける面があるが、学習機会が増えた事など多くのメリットがある。そのような状況下、
法人内でも各委員のスムーズ技術の向上、設備向上ができた事で、スムーズにまた発展的な内容に
てオンライン研修を実施する事ができている。来年度も技術向上や内容の向上に努め、新しい研修
スタイルの構築に努めていきたい。また、ここ数年開催できていない法人全体研修会についてもオ
ンラインを活用して実施していく。

研修体系としては構築されており、今後は現在の体系を基盤としながらも、研修のあり方・目的
の議論を活発にし、工夫・発展し、より実践的な研修体系になっていくように努めていく。

来年度も法人研修部会の連携を深める事によって、法人研修の充実、各施設の研修状況・研修ノ
ウハウを共有し、法人全体の職員の資質向上に尽力していく。

(5) 法人サービス評価部会

ア 令和3年度の活動方針

- (ア) 令和3年度の法人サービス評価部会は、「慈愛会ビジョン2020」の第5項目「サービスの質
の向上」および「2021年度 慈愛会 経営方針」に則り、サービスの質を更に向上させることを目
指して施設毎の取組みを実施し、情報を共有する。
- (イ) 法人内利用者相互交流事業や法人内施設相互見学事業の企画・実施に向けて取り組む。
- (ウ) 法人接遇向上委員会の活動と連携を図り、支援する。

イ 具体的方策への取り組み

- (ア) 養育・支援の質の向上

新型コロナウイルス感染症防止を行いながら実現できることを部会内で検討し、法人内利用者相
互交流事業として夏休みを利用して清心慈愛園の子どもと職員が「富の里」「篠原の里」に絵を描い
て、9月に子どもと職員の代表者が各施設へ届けに行った。大変喜んでいただき、絵も施設内に飾
っていただいた。

また、各施設より面会や行事等新型コロナ感染防止に努めながら工夫して実施した取り組みを共
有化し、サービスの質の向上へとつなげていった。

- (イ) 利用者の権利擁護への取り組み

コロナ禍において研修の相互参加は出来なかったが、各施設の権利擁護について、研修や取り組
みや利用者アンケートや意見箱についての情報共有を図った。

- (ウ) サービスの評価に関する取り組み

相互見学事業としてサービスの質の向上を目的として12月に部会メンバーで「富の里」「篠原の
里」の施設見学を行った。ご利用者さんを中心にした取り組みが展開されており、自施設の取組み
を見直す機会になった。

第三者評価への取り組みについては各施設の身長状況を共有した。特に令和3年度から特別養護老
人ホームのグループホームにおいては運営推進会議でも可能になったので進捗状況を確認した。第
三者評価の改善への取り組みとして次年度は各施設のマニュアルについて情報共有を図り、見直しの
機会とする。

(エ) 接遇向上委員会の充実

法人内全施設で接遇自己チェックを実施し、法人内全職員の自己の接遇についての振り返りを促し、接遇意識の向上を推進した。次年度は項目内容の検討や自己チェック集計後の取組みについて情報共有を図っていく。

法人内職員の接遇意識の向上を目的として、法人共通の接遇目標を設定し、接遇に関する広報誌（接遇ニュース）を作成して10月と3月に各施設へ配布した。

(6) 法人リスクマネジメント部会

ア 目的

この部会は、各施設にリスクマネジメント理論を適用し、リスクマネジメントの基本的な考え方や具体的な組織のあり方を調査研究する。

イ 令和3年度の具体的な取組み

当部会では、ハード・ソフト・環境面の相互関係をより重視したリスクの洗い出し、再発防止策はもちろん「未然防止策」に力を入れリスクマネジメント体制の充実を図り、「PDCA」サイクルによる取組みを継続実施した。

(ア) リスクマネジメントの充実

- i 総合的リスクに対する対応方法の検討
 - ・ 特にサービス提供、災害、事故を現場におけるリスクとして捉え検証し、必要に応じて、法人運営委員会に提案した。
 - ・ 各施設事故防止委員会等で定期的な検討
- ii リスクマネージャーの育成とシステム化
 - ・ 今後も各施設において計画に沿った養成の継続。
- iii 感染症対策の充実（感染症対策委員会の取組み）
 - ・ 専門委員会の設立（令和2年7月20日設置）
 - ・ 専門委員会での法人統一した対策等の検討（各地区）
 - ・ 各施設の感染マニュアルの周知（新型コロナウイルス感染予防の徹底等）
 - ・ 各施設、感染のアウトブレイク時のBCP作成の検討と職員への周知方法の検討
 - ・ 感染症発生時の情報共有と迅速な対応実施のため部会への位置づけを法人に提案
- iv 利用者の生活習慣病対策
 - ・ 各施設の生活習慣病対策の情報共有
- v 福祉避難所としての取組み
 - ・ 行政との協議（富の里・篠原の里・聖ヨゼフ園）

(イ) 意見・要望への取組み

- i 意見・要望等のサービス改善システムの充実
 - ・ 事例検討を通して、情報の共有化を行った。（部会開催時各施設より報告）

(ウ) 安全対策への取組み

- i 災害時、各地区への応援体制の検討
- ii 避難訓練の充実
 - ・ 地震、風水害等を想定した避難訓練の実施
 - ・ 消防計画の充実と地域への周知地域防災計画に沿った協力体制の見直し消防団消防署との合同防災訓練の計画と実施（年1回の実施）（篠原の里）
 - ・ 大刀洗地区合同の災害訓練の実施（7月）と協力体制の構築（各施設にて）
- iii 防犯対策の取組み
 - ・ 防犯マニュアルの見直しの検討と周知徹底（各施設）
 - ・ 防犯対策の訓練と講習の実施（各施設）
（聖ヨゼフ園では、外部講師へ依頼し、動画研修を実施）
- iv BCP（事業継続計画）の充実と確認
 - ・ BCPの見直し（警戒レベルに沿って変更）

- 業務フローの作成、防災備品の整備と確認（各施設の備蓄品の一覧作成と確保日数）
次年度は、報酬改定等に伴うBCP義務化に向けての確認と書類整備を行う
- 各施設、洪水の避難確保計画の作成と行政への提出（大刀洗地区）
- v 遊具、設備等の安全点検の実施
- (工) 利用者の権利擁護への取組み
 - i 職員倫理規程と行動指針の周知
 - 職員倫理規程、各施設版の行動指針を職員へ周知
 - 虐待防止対応マニュアルの見直しと情報共有（各施設）
 - 不適切な行為をなくす対応を検討し、虐待防止につなげる対策（各施設）
 - 虐待防止研修の実施
（聖ヨゼフ園の委員会メンバーがオンラインにて、篠原の里の職員研修を実施）

(7) 法人地域福祉部会

- ア 「社会・地域における公益的な取組み」に関する広報紙の作成
 - (ア) 広報紙（かわら版）の機能強化として、事業活動、提供するサービス内容、公益的な取組みの実施状況等について地域に積極的に発信した。
 - i かわら版の活用方法
 - 各施設で掲示板に掲示
 - 利用者、家族（園だより等と一緒に送付）、法人、施設内の会議、研修、外部での会議、研修、実習生、学校や関係機関訪問、行政、社協、公益的な取組みで関わる方、就職説明など
 - ii かわら版第11号掲載内容
 - ホームレス支援（篠原の里）
 - 「住民主体の通いの場」支援（富の里）
 - オンラインきょうだい児支援（聖ヨゼフ園）
 - ボランティアの方からの寄贈品（清心慈愛園）
 - ボランティアさんとの新しいご縁（清心乳児園）
 - 住民参加型介護予防。生活支援推進事業の参加（源藤の里こころ）
 - iii かわら版第12号掲載内容
 - ステキな贈り物（清心慈愛園・富の里）
 - 小学4年生の福祉体験（聖ヨゼフ園）
 - 筑前町ボランティア『美和の会』様の活動（清心乳児園）
 - 小学5年生とのコロナ禍での交流（源藤の里こころ）
 - 地域清掃を始めました（富の里）
 - 海岸線の清掃活動（篠原の里）
 - イ 法人の経営方針等をもとに、各施設の『社会・地域における公益的な取組み』を下記に示す
（ア）～（キ）のイメージのもと、現在既に実施していること、計画・案等について、これから取り組む予定の分類作業を実施。
 - (ア) 自己財源による社会福祉事業の実施
 - (イ) 実施している社会福祉事業を受け皿として公益的な活動
 - (ウ) 実施している社会福祉事業の延長上（周辺）の公益的は活動・地域の人びと等を対象とした活動
 - (エ) 定款記載の公益事業のなかでも自己財源による事業
 - (オ) 地域福祉、社会福祉の向上に向けた活動
 - (カ) ノウハウや経験・専門人材や施設・設備を活かした取組み
 - (キ) その他の取組み
 - ウ 法人の「社会・地域における公益的な取組み」について「イ」で分類した取組みを下記要項で整理作業を実施。
 - (ア) 取組み名、実施施設、活動内容、開始年月日を記載。
 - (イ) 「現況報告書」の取組み分類コード類型に応じた以下の9項目に分類。

- (ウ) 地域の要支援者に対する相談支援
 - (エ) 地域の要支援者に対する配食、見守り、移動支援等の生活支援
 - (オ) 地域の要支援者に対する権利擁護支援
 - (カ) 地域の要支援者に対する資金や物資の貸付・提供
 - (キ) 既存事業の利用料の減額・免除
 - (ク) 地域の福祉ニーズ等を把握するためのサロン活動
 - (ケ) 地域住民に対する福祉教育
 - (コ) 地域の関係者とのネットワークづくり
 - (サ) その他
- エ 情報共有
- (ア) コロナ禍での各施設の取組み・工夫（日中活動・地域における公益的取組み・ボランティア等）

(8) 法人心理士会

- ア 情報交換・勉強会（全 15 回開催）
- (ア) 情報交換：事例・心理業務・研修 他
 - (イ) 勉強会
 - (ウ) 法人内スーパービジョン：検査所見・困難事例・新任心理職・非常勤心理職へのサポート 他
- イ 心理的緊急支援
- (ア) 心理的緊急支援
 - i 法人内施設関係者の急逝を受けて実施した事案（R2 年 7 月～8 月・R3 年 2 月）
 - ・ 対象職員に対する心理教育（中・長期支援）の実施
 - ・ 心理的緊急支援報告書』完成
 - ・ 『心理的緊急支援マニュアル～突然死（自死・事故死・病死等）～』完成
 - ・ 法人内関係施設との連携・情報提供
- ウ 職員派遣
- (ア) 大刀洗町親子教室
 - ・ 発達の遅れが気になる幼児および保護者への個別相談及び集団指導
- エ 心理的緊急支援に関する外部研修への参加
- ・ 「小・中・高等学校時代に学校危機を経験した大学生の体験の質的検討」
（日本心理臨床学会第 40 回大会）
 - ・ テーマ別研修「喪失をめぐって」（子どもの虹情報研修センター）
- オ 富の里職員支援の実施（施設からの依頼）

(9) 法人倫理委員会

開催日	令和 3 年 4 月 26 日	職員からの臨床研究倫理審査	1 件（承認 1 件）
	令和 3 年 8 月 12 日	職員からの臨床研究倫理審査	3 件（承認 3 件）
	令和 3 年 12 月 21 日	[個人情報保護推進委員会]	
	令和 4 年 2 月 28 日	職員からの臨床研究倫理審査	1 件（承認 1 件）
	令和 4 年 3 月 25 日	[個人情報保護推進委員会]	
		令和 3 年度内計	5 件（承認 5 件）
職員からの臨床研究倫理審査【H26.3.3～】 申請累計 51 件（承認 51 件）			

※ 個人情報保護推進委員会【法人内（各施設）個人情報の取り扱いの確認】 年度内 2 回
[令和 3 年 12 月 21 日] [令和 4 年 3 月 25 日]

(10) 災害時の連携・支援による覚書 R3.2.20 締結（日本福祉大学・連携社会福祉法人）

8 キャリアステージ対応の職員研修の実施

(1) 人事考課制度関係研修会

H17年度から導入した人事考課制度は、より良い運用のため各種取り組みを行った。

ア 考課者研修会

新任考課者研修 [テレビ会議]	令和3年 4月 5日	清心慈愛園・聖ヨゼフ園・清心乳児園 富の里・こころ 【計10名】
考課者研修 [テレビ会議]	令和3年 9月15日	清心慈愛園・聖ヨゼフ園・清心乳児園 富の里・篠原の里・こころ 【計43名】

イ 新任職員研修会

新任職員研修(正規職員)	令和3年 4月 5日	清心慈愛園・聖ヨゼフ園・清心乳児園 富の里・篠原の里・こころ 【計27名】
新任職員研修(非正規職員)	令和3年 9月14日	清心乳児園・富の里・源藤の里 【計6名】
新任職員研修(正規職員)	令和3年 9月14日	清心慈愛園・富の里・こころ 【計6名】

ウ 昇給ガイドラインコンサル

令和3年6月14日(月)

エ 今後の継続的課題

- (ア) 考課者育成を充分に行い、人事管理で大切な「人材を育てる仕組み作り」を推進
- (イ) 研修体系と整合性を取った人事考課制度の運用
- (ウ) 人事考課制度の目的や必要性についての職員への理解促進の徹底

(2) 初任者研修会(通算参加者150名)

第5回 令和3年6月24日～25日 WEB開催(Zoom) 参加37名

(3) リーダー研修会(通算参加者70名)

※ 令和2年度・3年度は、新型コロナウイルス感染症対策等から判断し、実施を見送り

(4) 中堅職員ステップアップ研修会(通算参加者191名)

第8回 令和3年8月18日～19日 WEB開催(Zoom) 参加27名

※ 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症対策等から判断し、実施を見送り

(5) 新任職員フォローアップ研修会(通算参加者191名)

※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策から開催期日を次年度に延期(令和4年5月21日)

(6) マネジメント研修会

(H28年度・H30年度・H31年度・令和2年度・令和3年度は、対象者数等から判断し実施見送り)

H27年度～H29年度の参加者(通算20名)

(7) 法人全体研修会

※ 令和2年度・令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策等から判断し、実施を見送り

(8) 新任職員サポーター研修会(「新任職員サポート制度指針」使用)(通算224名)

※ 令和3年度は、新型コロナウイルス感染症対策から開催期日を次年度に延期(令和4年5月21日)

(9) 新任職員事前研修

第23 令和3年3月20日～21日 WEB開催(Zoom)

参加31名(20日:30名・21日:31名)
 (新規採用者:自宅からZoom参加)
 (中途採用者:4拠点(清心慈愛園・聖ヨゼフ園・富の里・源藤の里こころ)から参加)

9 地域における公益的な取組

(1) 生計困難者に対する相談支援事業の実施

ア 定款変更(認可日) 平成29年11月15日
 (ア) 事業目的に「生計困難者に対する相談支援事業の経営(第二種社会福祉事業)」を追加

イ 事業名

(ア) ふくおかライフレスキュー事業
 (イ) みやざき安心セーフティネット事業

ウ サポーター研修受講者(令和4年3月31日現在) 14名

[清心慈愛園3名・聖ヨゼフ園5名・清心乳児園1名・富の里4名・篠原の里1名]

エ 活動実績(令和3年度)

(ア) 糸島地区 [支援中の案件0件] [支援金額0円] [支援終了数0件]

① ふくおかライフレスキュー事業 糸島地区連絡会

	期日	項目	内容	参加人数
1	4月22日	第36回糸島地区連絡会 (主催:福岡県老人福祉施設経営協議会)	事例検討 糸島市就労準備支援センター	1
3	8月20日	第37回糸島地区連絡会 (主催:福岡県老人福祉施設経営協議会)	オンラインでの連絡会 事例検討:3件	1
5	11月15日	第38回糸島地区連絡会 (主催:福岡県老人福祉施設経営協議会)	オンラインでの連絡会 事例検討:2件	
6	2月24日	第39回糸島地区連絡会 (主催:福岡県老人福祉施設経営協議会)	中止	0

(イ) 大刀洗地区 1件

① 職員派遣 聖ヨゼフ園 1件

i 令和3年11月29日 聖ヨゼフ園 職員5名派遣(大刀洗町立本郷小学校 福祉教育)

(2) 短期入所利用者への誕生カード郵送(25名)

(3) 町内社会福祉法人情報交換会への参加

ア 令和3年8月6日

(ア) 事業計画、今後の活動方針の確認
 (イ) 災害ボランティア登録制度の説明

イ 令和3年11月11日

(ア) 買物代行支援の状況
 (イ) 福祉教育支援について

10 法人ホームページの運営 掲載画面 再構築(令和3年3月19日公開)

11 事業所内保育所(きつするーむ あいあい)

(1) 許認可等

ア 平成25年12月27日(福岡県の「事業所内保育施設運営計画」認定決定通知 受領)
 イ 平成26年1月17日(福岡県あて「認可外保育施設設置届出」提出)

(2) 事業開始 平成26年1月6日

(3) 管理運営責任者 株式会社アイグラン(広島市西区庚午中1-7-24)

(4) 保育施設

ア 医療福祉センター聖ヨゼフ園3階73.62㎡

(保育室15.90㎡、乳児室25.66㎡、便所1.33㎡、調理室5.65㎡、その他(事務室等) 25.08㎡)
 イ 保育実績 2021年度 延べ1,494名
 (2020年度 延べ1,929名 2019年度 延べ1,644名・2018年度 延べ1,386名)

12 全国社会福祉協議会との職員研修事業

- (1) 令和2年度
 ア 全社協への研修派遣 1名(清心乳児園所属職員)
 イ 全社協(総務部所属)から研修受入 1名
- (2) 令和3年度
 ア 全社協(国際部所属)から研修受入 1名

13 国際貢献事業

(1) アジア社会福祉従事者研修生(全国社会福祉協議会)受入状況

第30期	1名	平成25年9月12日 ～平成26年1月24日	フィリピン	ホスピシオ デ サンホセ	ソーシャルワーカー(女性)
第31期	1名	平成26年9月22日 ～平成27年1月21日	スリランカ	ネセック財団	ソーシャルワーカー(男性)
第32期	1名	平成27年9月29日 ～平成28年1月22日	フィリピン	ネオシモ財団	ソーシャルワーカー(女性)
第35期	1名	平成30年10月8日 ～平成31年1月18日	大韓民国	ナレウル グループホーム	ソーシャルワーカー(女性)
第36期	1名	令和元年10月7日 ～令和2年1月17日	台湾	桃園家庭扶助 センター	ソーシャルワーカー(女性)

(2) 韓国学生日本社会福祉研修受入状況

第1期生	16名	2000年7月17日～7月24日 (8日間)	韓世大学
第2期生	17名	2001年7月31日～8月7日 (8日間)	韓世大学
第3期生	18名	2004年1月26日～2月2日 (8日間)	韓世大学
第4期生	17名	2004年8月1日～8月8日 (8日間)	韓世大学、江南大学、水原女子大学、天安大学、 大真大学、新吉総合福祉館
第5期生	17名	2005年7月31日～8月7日 (8日間)	韓世大学、江南大学、天安大学、新吉総合福祉館
第6期生	18名	2006年7月30日～8月7日 (9日間)	韓世大学、江南大学、聖潔大学、淑明大学、新吉 総合福祉館
第7期生	18名	2007年7月30日～8月6日 (8日間)	韓世大学、江南大学、崇實大学、全北大学、ルー テル大学、新吉総合福祉館
第8期生	17名	2008年7月28日～8月4日 (8日間)	韓世大学、江南大学、崇實大学、全北大学、韓国 デジタル大学、新吉総合福祉館、同志社大学
第9期生	19名	2010年7月26日～8月2日 (8日間)	崇実大学、全北大学、江南大学、ルーテル大学、 九鳳福祉財団、新吉福祉館
第10期生	19名	2011年8月1日～8月8日 (8日間)	木浦大学、江南大学、韓世大学、全北大学、カト リック大学、白石大学、新吉福祉館
第11期生	19名	2012年7月31日～8月7日	崇実大学、江南大学、韓世大学、全北大学、新吉

		(8日間)	福祉館
第12期生	16名	2014年8月4日～8月11日 (8日間)	新吉福祉館、江南大、又松大、南ソウル大、全北大、崇實大、ルター大
第13期生	20名	2016年8月1日～8月8日 (8日間)	祥明大、江南大、又松大、三育大、水原女子大、建国大、南ソウル大
第14期生	19名	2017年7月31日～8月7日 (8日間)	新吉、祥明大、江南大、建国大、水原女子大、又松大
第15期生	16名	2018年7月30日～8月6日 (8日間)	崇実大、祥明大、又松大、水原女子大、北京大、江南大
第16期生	16名	2019年7月29日～8月5日 (8日間)	水原女子大、又松大、江南大、ソウル女子大、極東大、永登浦障人福祉館
合計	282名		

備考 2002年：サッカーワールドカップ日韓大会のため中止（学生ボランティア参加）

2009年：新型インフルエンザ流行のため中止

2013年：聖ヨゼフ園改築工事（新館）の為中止

2020年：新型コロナ流行のため中止

(3) 韓国社会福祉視察研修

ア 2004年視察

(ア) 研修期間 H16年7月24日(土)～26日(月)3日間

(イ) 視察研修先 大韓民国 ソウル市
(新吉総合社会福祉館・児童養護施設 安養保育院・韓国社会福祉協議会)

(ウ) 参加者 10名 (本法人役職員8名、他社会福祉法人2名)

イ 2010年視察

(ア) 研修期間 H22年8月27日(金)～29日(日)3日間

(イ) 視察研修先 大韓民国 ソウル市
(社会福祉士協会・新吉総合社会福祉館
10周年記念セミナー・研修生との交流会(第1～9期生))

(ウ) 参加者 12名 (本法人役員7名、学識経験者1名、他社会福祉法人4名)